

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間で

アフターサービス

調子が悪いときはまず
チェックを

それでも具合の悪いと
きはサービス窓口へ

保証期間中の修理は

保証期間の経過後の
修理は

この説明書をもう一度ご覧に
なってお調べください。

お買い上げ店、または添付の
「サービス窓口」ご相談窓口の
ご案内にある近くのソニーサ
ービス窓口にご相談ください。

●相談になるときは次のことをお知らせください。

●型名：PT-D9W ●故障の状態：できるだけ詳しく ●購入年月日

ソニー株式会社 〒114 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311●名古屋(052)232-2611●大阪(06)539-5111

Printed in Japan

SONY

プログラムタイマー

PT-D9W

取扱説明書



お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、
必ず保存してください。

©1987 by Sony Corporation

目次

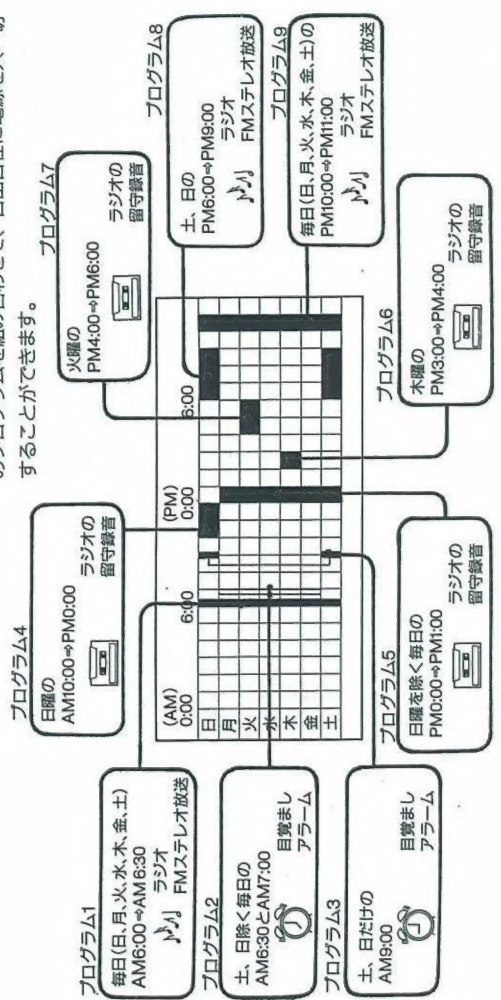
2	こんなことができます
4	正しくお使いいただくために
6	各部の名称
8	時計の時刻を合わせるには
11	つなぎかた
12	希望の時刻に電源を入・切するには
16	さまざまなプログラムを
22	組み合わせて使うには
24	プログラムを確認するには
28	プログラムを修正するには
30	テレビやラジオを楽しむながら
31	お休みになるには
32	手動で電源を入・切するには
35	希望の時刻に電源を切るには
35	2つ以上の機能が重なったときは
35	主な仕様
35	保証書とアフターサービス

こんなことができます

PT-D9Wは、テープレコーダーやラジオ、カラーテレビ、ビデオなどの電源を、希望の時刻に入・切させることのできるタイマーです。

さまざまな時刻設定ができます

希望する曜日と時刻の組み合わせを、1週間で最大9つ(9プログラム)まで設定することができます。この9つのプログラムを組み合わせ、自由自在に電源を一入一断することが出来ます。



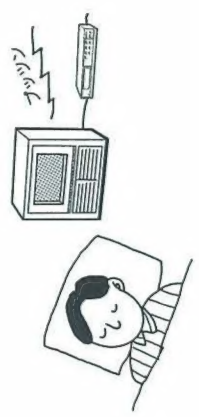
目覚まし時計としても使えます

設定した時刻になるとアラーム(目覚まし)音が鳴ります。アラーム音を止めないでとくと、音はだんだん早くなり(四段階)、お目覚めを促します。



テレビやラジオを楽しむながらお休みになれるスリープタイマー

時間がくると、テレビやラジオなどの電源を自動的に切ることができる。テレビやラジオなどの電源を自動的に切ることができる。時間設定はワンタッチで6通り(15分/30分/45分/1時間/1時間30分/2時間)を選ぶことができ、さらに、1分さまで24時間まで設定できます。



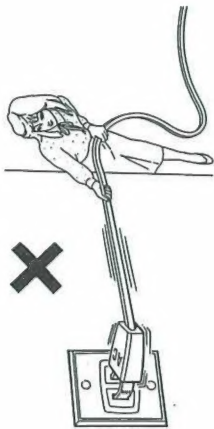
正しくお使いいただくために

電源について

家庭用電源コンセント(AC100V)についてお使いください。国内用ですので海外ではお使いになれません。

電源コード

電源コードを無理に曲げたり、上に重い物をのせたりしないでください。コードに傷がついて火災や感電の原因になります。傷がついたコードは使わないでください。電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。



感電を防ぐために

キャビネットは絶対に外さないでください。内部に手を触れると感電することがあります。

置き場所

次のような場所は避けてください。

- ・ぐらついた台の上や傾いた所。
- ・振動の影響を受けやすい所。
- ・湿気の多い所、風通しの悪い所。
- ・ほこりの多い所。
- ・直射日光のあたる所、温度の高い所。
- ・極端に寒い所。
- ・ラジオやテレビのそば。(ラジオやテレビに雑音が入ることがあります。)

異物について

内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや、金属類を落とさないでください。そのまま使うと火災や感電、故障、事故の原因となります。

留守にするとき

ご旅行などで長い間ご使用にならないときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

お手入れ

キャビネットやパネル面のよこれは、中性洗剤溶液を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので、使わないでください。



- ・万一、タイマーの不具合により、録音などがされなかった場合の録音内容などの補償については、ご容赦ください。
- ・大切な録音は、必ず事前にためし録りをし、正常に録音されていることを確認してください。

異常や不具合が起きたら

万一、異常や不具合が起きたとき、異物が中に入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードを必ずコンセントから抜いて、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

各部の名称

●内の数字は、参照ページです。

モード
MODE(タイマー/アラーム切り換え)ボタン⑩⑬

表示部
通常は現在時刻を表示します。

オート
AUTO DIMMER(自動明るさ切り換え)
部屋の明るさに応じて、表示管の明るさが2段階に自動的に調節されます。

クロック セット
CLOCK SET(現在時刻合わせ)/ZERO SEC(0秒合わせ)ボタン⑧⑩

クリア
CLEAR(取り消し)ボタン⑪⑭⑯

次のページ以降、各ボタンは○で囲って表示します。

プログラム セット
PGM SET(プログラム設定)ボタン⑫

マイナス プラス
-/+ボタン③⑫⑮

マニュアル
MANUAL(手動操作)ON/OFFボタン⑳
タイマーに関係なく、好きなときに電源を入、切できます。

スリープ
SLEEP(スリープタイマー)ボタン㉑

プログラム チェック
PGM CHECK(プログラム確認)ボタン㉒

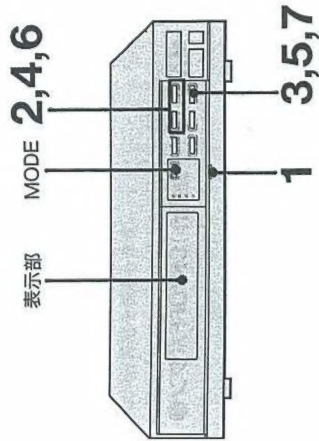
ネクスト
NEXT(送り)ボタン⑨⑬

バック
BACK(戻し)ボタン⑨⑭⑯

時計の時刻を合わせるには

時計

例 金曜日の午前5時29分に合わせるには



点滅表示の意味

表示窓の点滅表示は、「その部分の数字を合わせてください」という意味です。次に合わせるべきところが点滅を始めて、あなたの操作を促します。(これは、次のページ以後も同じです。)

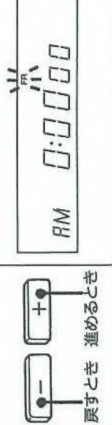
電源コードをコンセントにつないだ直後の表示



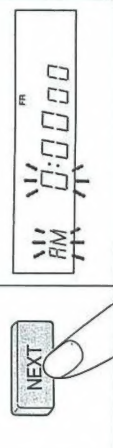
1 CLOCK SET/ ZERO SEC を押す



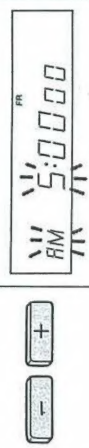
2 曜日を合わせる



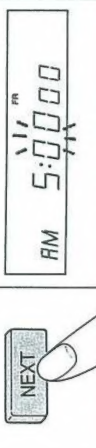
3 NEXT を押す



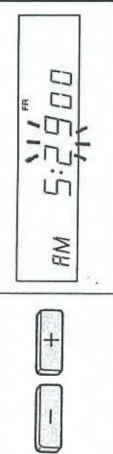
4 「時」を合わせる



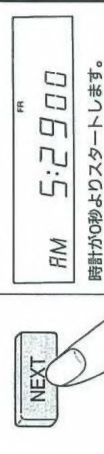
5 NEXT を押す



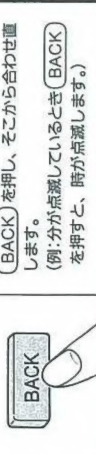
6 「分」を合わせる



7 時報と同時に (NEXT) を押す



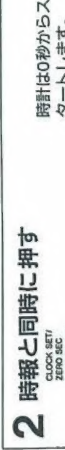
合わせている途中で間違いに気付いたら



⇒ つづく

時計の時刻を合わせるには——時計

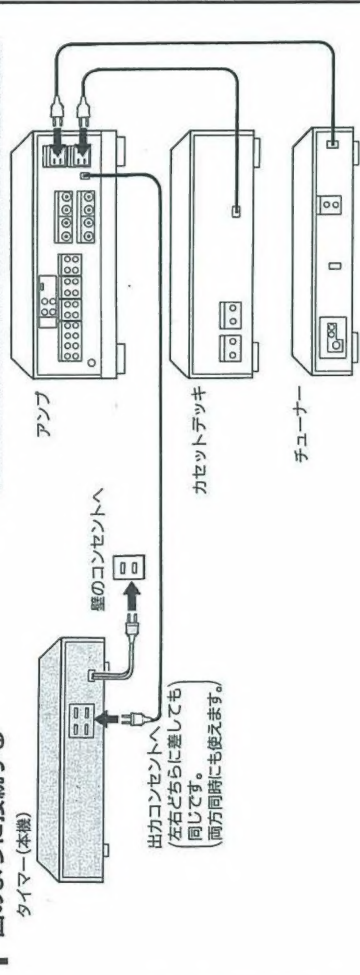
秒の狂いを直すには (時計の狂いが30秒未満の修正)



時計の狂いが30秒以上のときや、「分」「時」まで直すときは前ページをご覧ください。

つなぎかた (例)

1 図のように接続する



安全のため各機器の電源を「切」にしておきます。

2 接続した各機器の電源スイッチを「入」にする

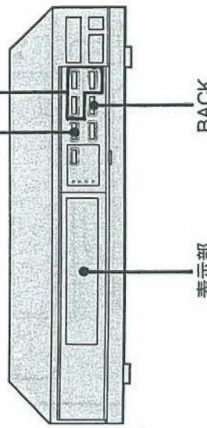
つないだ機器の電源はタイマー操作でON/OFFすることになります。

- ・合計で最大1,000Wまでの機器をつなぐことができます。
- ・万一の火災や事故を防ぐために、熱器具や電動器など危険を生じる恐れのある器具には、ご使用にならないでください。
- ・各機器間の接続はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

希望の時刻に電源を入・切するには — プログラムタイマー

例 土曜日と日曜日の 午前11時30分に電源を入れ、午後1時00分に電源を切るには

1 2,3,4,5,6,7



表示部 BACK

電源が入ってから切れるまでの長さは最大23時間59分まで設定できます。

⇒ つづき

希望の時刻に電源を入・切するには — プログラムタイマー

1 PGM SET を押す

PGMはプログラム番号です(⑩ページ参照)

2 「曜日」を合わせる

SU, MO, TU, WE, TH, FR, SAのうち、希望の曜日を表示させます。(週のうちのどれか1日)

SU, MO, TU, WE, TH, FR, SAのうちの、希望の曜日を表示させます。(週のうちのどれか1日)

SU, MO, TU, WE, TH, FR, SAのうちの、希望の曜日を表示させます。(週のうちのどれか1日)

6 電源を切りたい時刻の「時」を合わせる

「時」を合わせるには、希望の時刻の「時」の数字を押します。

合わせている途中で間違いに気付いたら

手順1～2の途中で、間違いに気付いたら、初めに設定した時刻に戻ります。初めに設定した時刻に戻ります。

手順3～7の途中で、間違いに気付いたら、次の手順に進みます。

7 電源を切りたい時刻の「分」を合わせる

「分」を合わせるには、希望の時刻の「分」の数字を押します。

「入」時刻: 午前11時30分

「切」時刻: 午後1時

3秒間表示されます。

3秒間表示されます。

現在時刻表示

3 NEXT を押す

NEXTを押すと、希望の時刻の「時」の数字が表示されます。

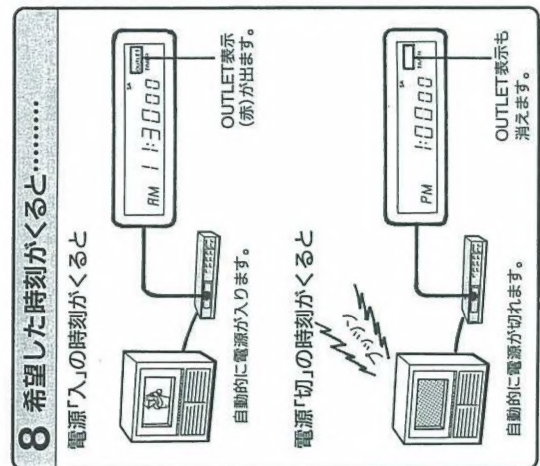
4 電源を入れたい時刻の「時」を合わせる

「時」を合わせるには、希望の時刻の「時」の数字を押します。

5 電源を入れたい時刻の「分」を合わせる

「分」を合わせるには、希望の時刻の「分」の数字を押します。

TIMER表示
表示部にTIMERの文字が表示されていることを確かめてください。表示されないときは⑩ページ以下を参照して表示させてください。



OUTLET表示
本機を通して、接続した機器に電源が供給されていることを示します。

ラジオを留守録音するときは
ラジオの留守録音をプログラムするとき、OUTLETが表示されている場合には、すでに電源が入っている状態なので希望の時刻に録音を始めることができます。(MANUAL)を押してOUTLET表示を消してからプログラムしてください。

ひとくち情報
30秒間、何もしないと
プログラムの設定中に、30秒たっても次の操作を行わないと、自動的に現在時刻表示に戻ります。

電源したときは
ちょうどした停電や部屋の中での移動などで電源が切れたときでも約10分以内なら大丈夫。時計が狂ったり、予約内容が消えたりする心配はありません。

約10分をこえた停電をしたときは、時刻の表示が「AMO: 00」で点滅します。

さまざまなプログラムを組み合わせて使うには

前ページまでの操作では、P1(プログラム1)だけに時刻を設定しました。しかし実際はP1～P9まで9つのプログラムに希望の時刻を設定できます。また、この9つのプログラムに、次のような機能を自由に設定することができます。

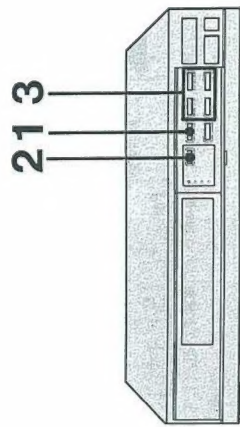
機能	動き
プログラムタイマー (⑩ページ)	希望する時刻に、接続した機器の電源を「入」「切」することができます。 表示部には <input type="text"/> の文字が出ます。
アラーム (⑩ページ)	希望する時刻にアラーム音が鳴ります。目覚まし時計としてお使いいただけます。 表示部には (●) の記号が出ます。
アラーム/タイマー (⑩ページ)	希望する時刻に、接続した機器の電源を「入」「切」することができます。また、電源の「入」時刻と「切」時刻にアラーム音を鳴らすことができます。 表示部には (●) の両方が出ます。
プログラムオフ (⑩ページ)	プログラムを実行したくないとき、設定した時刻は記憶させたまま実行させないことができます。 表示部には <input type="text"/> 上記の各記号は出ません。

⇒ つづき

さまざまなプログラムを組み合わせて使うには

例 前ページのP2(プログラム2)を設定するには
(土日のみ、午前8時15分に電源を入れて、同時にアラームを鳴らし、午前8時30分に電源を切り、同時にアラームを鳴らす)には

P1には、すでに⑩ページのプログラムが設定されているものとします。



1 PGM SET を押す

PGM SET

表示部には P2

P2が表示されます。
(P1は設定済みなので表示されません)

2 MODE を押し、機能を選ぶ

MODE

希望の機能が表示されるまで押します。
右側の4つの機能がくり返し表示されます。

この例では(●)とTIMERを表示させます。

(MODE)の変更
手順2の(MODE)設定は、手順3の時刻設定が終わる以前なら、いつでも変更できます。

プログラムの例 (実際の操作は次ページ)

P1 (プログラム1)

「入」時刻 7:00 P1
「切」時刻 7:30 P1
土日を除く毎日、午前7時00分にアラームを鳴らして
午前7時30分にも、再びアラームを鳴らす。

P2 (プログラム2)

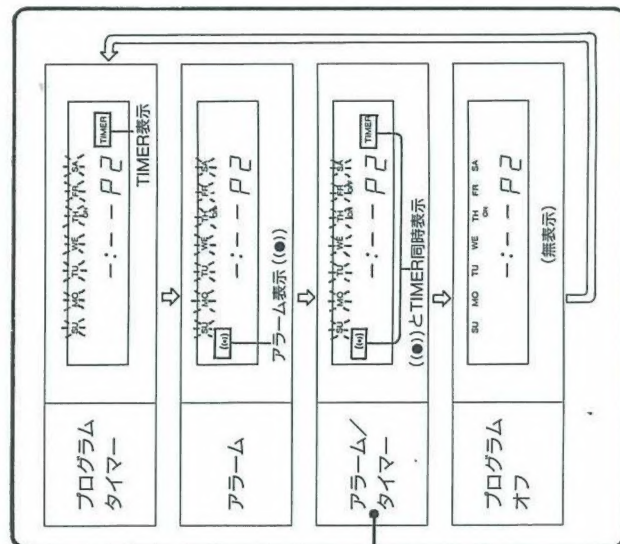
「入」時刻 8:15 P2
「切」時刻 8:30 P2
土日のみ午前8時15分に電源を入れて、同時にアラームを鳴らして
午前8時30分に電源を切り、同時にアラームを鳴らす。

P3 (プログラム3)

「入」時刻 3:20 P3
「切」時刻 4:15 P3
金曜日の午後3時20分に電源を入れて
午後4時15分に電源を切る。

以下、P9まで同様に設定できます。

⇒ つづく



3 希望する曜日と時刻を合わせる
(方法は⑩ページ手順2～7と同じです)

「入」時刻 8:15 P2
「切」時刻 8:30 P2

NEXT

続いてP3、P4、P5...を設定するには
手順1～9をくり返します。

TIMERや(●)の表示
P1～P9のいずれかに設定されたTIMERや、(●)の表示は、現在時刻のときにも表示されます。
「FULL」表示
プログラムがいっぱいになり、これ以上プログラムを設定できないことを示します。

FULL

さまざまなプログラムを組み合わせて使うには

アラームの使いかた

「入」時刻と「切」時刻を同じに設定すると

「入」時刻
SU MO TU WE TH FR SA
RM 7:00 P1
同時刻に合わせる

「切」時刻
SU MO TU WE TH FR SA
RM 7:00 P1

(例: 午前7時にアラームを設定すると、午前7時にアラームが鳴ります。)

目ざまし
AM7:00
もう一度めざまし

「入」時刻
SU MO TU WE TH FR SA
RM 6:30 P1

「切」時刻
SU MO TU WE TH FR SA
RM 7:00 P1

(例: 午前6時30分と7時にアラームを設定すると、「入」時刻と「切」時刻の2回アラームが鳴ります。)

AM6:30
「入」時刻

AM7:00
「切」時刻

目ざまし

もう一度めざまし

プログラムを確認するには

PGM CHECK を押す

PGM CHECK

確認したいプログラム番号が表示されるまで押します。

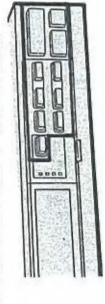
いきずきたときは
BACK を押して戻すことができます。
現在時刻表示まで戻ると、そのあとは戻せません。
現在時刻表示に戻すには
NEXT を押します。

NEXT

BACK

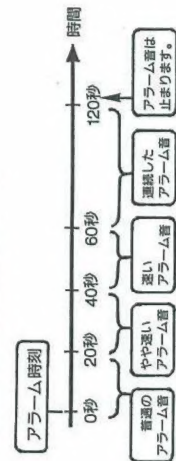
PGM CHECK

鳴っているアラームを止めるには
どれかひとつボタンを押します。



アラームが止まっても、アラーム機能は継続しますので、
設定した時刻になると再び鳴ります。

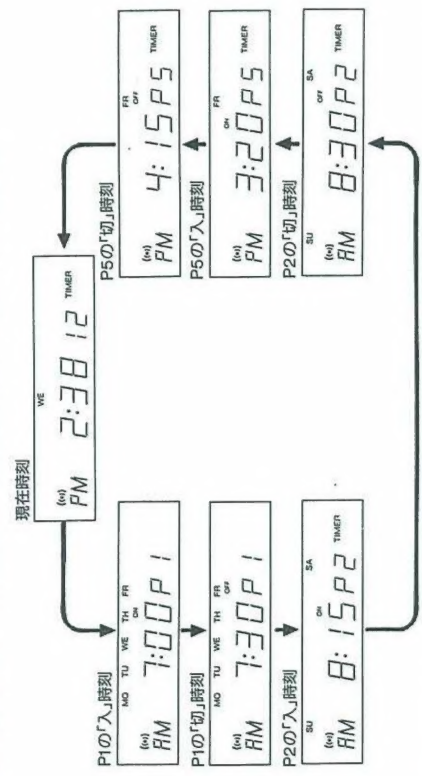
だんだん速くなる四段階アラーム



- プログラムを実行したくないときは(プログラムオフ)
設定した時刻は記憶させたま、プログラムを実行させない
ことができます。一時的な予定変更があったときなどに便利
です。
- 1 (PGM CHECK) を押し、実行したくないプログラムを
表示させる。
 - 2 (PGM SET) を押し、曜日の表示を点滅させる。
 - 3 (MODE) を押し、TIMERや(●)の表示を消す(プロ
ラムがキャンセルされる)。

すべてのプログラムを実行したくないときは
留守にするときなど、設定してあるプログラムの全てを
行したくないときは、現在時刻表示の状態で (MODE) を
したまま (CLEAR) を押します。
表示部から、TIMERや(●)の表示が消えます。
全てのプログラム設定時刻は記憶されたまま実行されせん。
実行に戻したいときは、④ページの方法で設定し直してく
ださい。

次のような順で表示がくり返されます。(例: プログラム1、2、5が入っているとき)



(PGM CHECK) を押しても、空いているプログラム番号が途中にあればその番号は表示されず次に移ります。

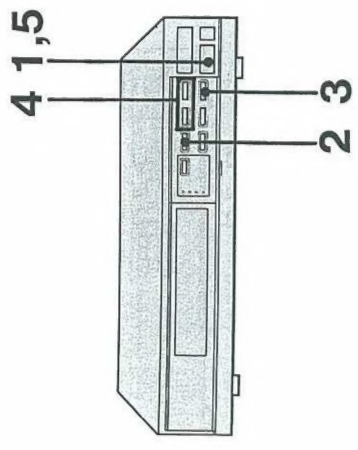
プログラム確認中に30秒たっても次の操作を行わないと
自動的に現在時刻表示に戻ります。

プログラムを修正するには

つづく⇒

設定した時刻を変更するには

例 プログラム2の「入」時刻を、午前8時15分から8時00分に変更するには



1 修正したいプログラムを表示させる
(⑩ページ参照)

2 PGM SET を押す

3 修正したいところを点滅させる

4 希望の時刻に合わせる

5 PGM CHECK を押す

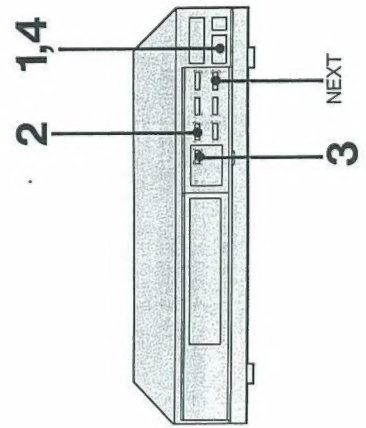
30秒間、何もしないとプログラムの修正中に、30秒間たっても次の操作を行わないと、自動的に現在時刻表示に戻ります。このとき、手順4まで終わってれば、その時刻設定により、プログラムタイマーが動きます。

⇒ つづき

プログラムを修正するには

設定したプログラムの機能を入れ換えるには

プログラムタイマーやアラーム、アラーム/タイマー、プログラムオフの各機能は、使用途中でも、設定した時刻は変えないで、機能だけを変えることができます。



1 入れ換えるプログラムを表示させる
(⑩ページ参照)

2 PGM SET を押す

3 MODE を押す

4 PGM CHECK を押す

1で表示したプログラム設定時刻に戻ります。現在時刻表示にしたいときは、次に(NEXT)を押します。

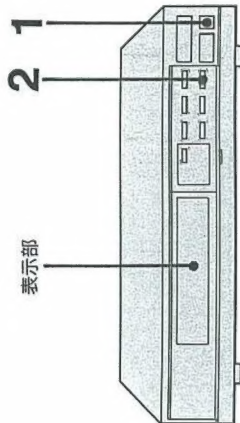
プログラムを取り消すには

手順2の(PGM SET)を押したあと、(CLEAR)を押します。これでそのプログラムは取り消されます。

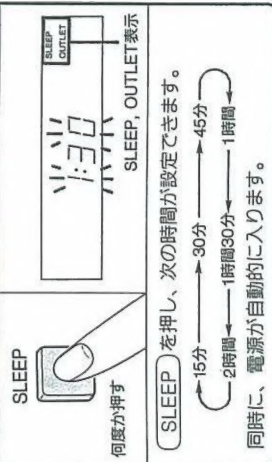
現在時刻表示に戻すには

(BACK)を押します。なお、30秒間たっても次の操作をしないと、自動的に現在時刻表示に戻ります。

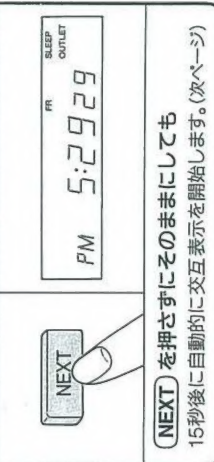
一定の時間がたつと自動的に電源を切ります。ラジオを聞いたり、テレビを見たりしながらおやすみになるときなどに便利です。



1 希望の時間を設定する

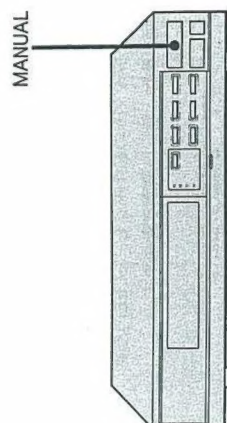


2 現在時刻表示にする

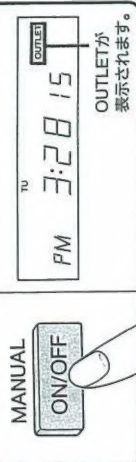


手動で電源を入・切するには

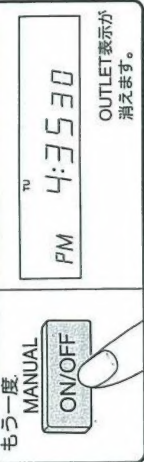
プログラムタイマーの設定時刻に関係なく、テレビやラジオなどを動作させたいときに使います。



電源を入れるとき

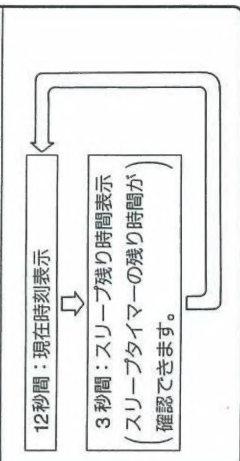


電源を切るとき



プログラマタイムマーの設定時間中に手動操作したときの電源コンセントの働きは③ページを参照してください。

3 交互表示となる



スリープタイマー時間を細かく設定するには

手順1のあと、点滅表示している間ならば、**[+]**、**[-]**を使用し、1分刻みで希望の時間を設定できます。

スリープタイマーの時間を変えるには
スリープタイマーの動作中でも、**(SLEEP)**を押して新たに
設定すると、新しい設定で働きます。

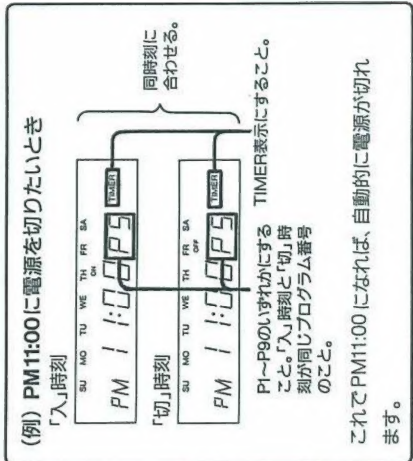
スリープタイマーを解除するには
MANUAL を押します。(SLEEP、OUTLET表示が消え
 る。)

スリープタイマーを止めてON状態を続けるには、**CLEAR** を押します。スリープタイマーが解除されて、そのままON状態が続けます。(SLEEP表示が消える。)

希望の時刻に電源を切るには——オフタイマー——

・この機能(オフタイマー)は、前ページのマニュアル操作による電源「入」のときだけ働きます。

・左図のように、曜日を「毎日(日～土)」に設定すれば、マニュアル操作で電源の入らない日はそのまま、電源の入っている日だけ設定した時刻に電源が切れるように働きます。



2つ以上の機能が重なったときは

つづく⇒

機能	電源コンセントの動き
2つ以上のプログラムが重なったときは、そのうちのいちばん早い「入」の時刻になると、電源が入ります。また、いちばん遅い「切」の時刻になると、電源が切れます。 また、「入」と他のプログラムの「切」の時刻が重なったときは、プログラム2の「切」時刻まで電源は切れません。	<p>プログラム1: ON PM5:00 OFF PM7:00</p> <p>プログラム2: ON PM6:00 OFF PM8:00</p> <p>電源コンセント、ON PM5:00 OFF PM8:00 の入・切</p> <p>プログラム1: ON PM5:00 OFF PM6:00</p> <p>プログラム2: ON PM6:00 OFF PM7:00</p> <p>電源コンセント、ON PM5:00 OFF PM8:00 の入・切</p> <p>プログラム1: ON PM5:00 OFF PM7:00</p> <p>プログラム2: ON PM7:00 OFF PM8:00</p> <p>電源コンセント、ON PM5:00 OFF PM8:00 の入・切</p> <p>プログラム1: ON PM5:00 OFF PM10:00</p> <p>プログラム2: (OFFタイマー) ON PM6:00 OFF PM8:00</p> <p>電源コンセント、ON PM5:00 OFF PM10:00 の入・切</p>
プログラムとオフタイマーが重なったときは	2つ以上のプログラムと、オフタイマーがプログラムで設定されているときは、プログラムの方に従って入・切します。 (オフタイマーとしては動きません。)

32

ON/OFF:オフタイマー設定時刻

つづき⇒

2つ以上の機能が重なったときは




機能	電源コンセントの動き
プログラムとスリープタイマーが重なったときは	<p>プログラム: ON PM5:00 OFF PM7:00</p> <p>スリープタイマー (2時間のとき): ON PM6:00 OFF PM8:00</p> <p>電源コンセント、ON PM5:00 OFF PM8:00 の入・切</p> <p>プログラム: ON PM5:00 OFF PM6:00</p> <p>スリープタイマー、ON PM5:00 OFF PM8:00 (2時間のとき)</p> <p>電源コンセント、ON PM5:00 OFF PM8:00 の入・切</p> <p>スリープタイマー、ON PM5:00 OFF PM8:00 (2時間のとき)</p> <p>電源コンセント、ON PM5:00 OFF PM8:00 の入・切</p>
スリープタイマーとオフタイマーが重なったときは	スリープタイマーの「切」時刻より前にオフタイマー設定時刻があっても、スリープタイマーの「切」時刻になったときに電源は切れます。 (オフタイマーとしては動かず、スリープタイマーが優先します。)





34

電源コンセントの動き

マニュアル操作で電源が入っているとき、プログラムで「切」にされると電源が切れます。
マニュアル操作で電源が入っているとき、さらにプログラムで「入」にされると変わります。
その後、マニュアル操作で「切」にすると電源が切れます。

プログラム:	ON	OFF
	PM5:00	PM8:00
マニュアル:	ON	PM5:00
電源コンセント、ON	OFF	
の入・切	PM5:00	PM8:00

プログラム:	ON  OFF PM6:00 PM8:00
マニュアル:	ON  OFF PM5:00 PM7:00
電源コンセント、ON の入・切	ON  OFF PM5:00 PM7:00

プログラム:	ON  OFF PM5:00 PM10:00
マニュアル:	OFF  ON  PM5:00 PM8:00
電源コンセント、 の入・切	ON  OFF OFF ON PM5:00 PM5:00 PM8:00 PM10:00

マニュアル:	ON	PM5:00
プログラム: (OFFタイマー):	ON/OFF	PM8:00
電源コンセント、ON の入・切	OFF	PM5:00 PM8:00

マニュアル操作で電源が入っているとき、プログラムにオフタイマーが設定してあれば、オフタイマー設定時刻になると自動的に電源が切れます。(⑩ページ参照)

マニュアル操作でオフタイマーが重なったときは

33

主な仕様

電源	AC100V、50Hz/60z	タイマー精度	+0.02秒以内
消費電力	7W	停電補償時間	約10分間(通電時間24時間以上のとき)
時刻表示	12時間方式/24時間方式 時刻セット時に選択	電源コンセント	運動コンセント 2個 合計1,000W以下
時計周期方式	クォーツロック方式	最大外形寸法	270×48×115mm (幅/高さ/奥行き)
時計精度	月差 ±15秒(常温)	重量	約850g
プログラムセット	1分刻み、ON/OFF(合計9組)		
タイマーセット	1分刻み、ON/OFF(セット可能)		
アラームセット	15分、30分、45分、1時間、1時間30分、2時間のワンタッチ6段方式 (微調整1分刻み、1分~24時間)		
スリープセット			

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

35